

広報 第五十六号

さくら前線

介護入院のご案内

介護療養型病棟とは
介護保険の要介護認定を受けた方を対象に、医療的管理を行いながら日常生活の介護やリハビリ、レクリエーションなどを行う病棟です。当院では 24 時間体制の充実した介護システムで日常生活の支援はもちろんのこと、専門スタッフによるリハビリの提供、レクリエーションによる機能回復の支援を行い、安心して快適な生活をお約束いたします。

対象となる方・・・
介護保険の要介護認定を申請し、要介護 1 ～ 5 の判定を受けた方。

※介護保険の利用や申請についての相談。申請の代行等もいたします。
状態が改善した方については、行政や地域のケアマネージャーと連携し、安心して在宅生活を送れるよう支援させていただきます。

長期入院のご希望の方はご相談ください。
その他、病状は安定しているが、家庭や介護施設に戻るには不安があり、長期の療養が必要な患者様には医療療養型病棟にて対応できますので、ご相談ください。

高齢者が気になる病気! 第 11 回

高齢者の死亡原因で 4 位にあたるのが肺炎です。新しい抗菌剤などが開発されるようになって、死亡原因としての肺炎は増加傾向にあります。医療が発達しても、肺炎は特に高齢者にとってはまだまだ非常に怖い病気なのです。

肺炎は体力が落ちている時や免疫力が弱い方は注意が必要です。

免疫力が高い時は自然治癒力で回復するのですが、弱い時はそれらに身体が負けてしまい、初めは「風邪かな?」と軽い考えだったものが胸の痛み、咳、熱と悪化していきます。風邪と思ひ込み病院に行くのが遅れると「肺炎」と診断されることが多くあります。

肺炎というと高熱が出るというイメージがありますが、老化による生理機能の低下のため高齢者の場合は咳・痰・発熱などの症状が現れにくく、そのために発見が遅れるということがあります。

高齢者が「元気がない」「全身がだるい」「食欲がない」といった症状がある時は、医師の診察を受けることをお勧めします。

高齢者の肺炎の原因は、誤嚥（異物を誤って飲み込む）によるものが多いです。高齢者は気道に侵入してきた異物を排除する役目である咳などの反射や、気道の粘膜の運動が低下するため、病原菌が気管や肺まで簡単に到達しやすいのです。

口の中の食べ物の残りかすや唾液、痰などが息を吸

った時に間違つて気管に入り肺炎を起こすことがあります。

誤嚥性肺炎は脳梗塞や脳出血などにより、脳の働きが低下することによって起こります。私達の身体は間違つて異物が気道に入ってくるとそれを咳によって排除するのですが、脳の働きが低下すると咳をするという働きも低下します。

今回は、肺炎を防ぐポイントについて説明します。

医療機器安全管理委員会

8 月 20・21 日の 2 日間に渡つて、「リスクマネジメントの観点からみた医療」をテーマに防犯・仕組みと仕掛けと題して、院内講演会を実施いたしました。

医療現場だけでなく日常生活に直接関わる事故などの事例も挙げ、品質、信頼性、安全性を確保するためにはどうするべきか、安全対策として導入した安全装置の過信からくる落とし穴や、マニュアル・チェックシートが形式的になりがちとなり、正しく機能しない危険性があることなどを紹介していただきました。

また知識不足からもエラーや危険性が増してしまうので、知識を上げることの大切さ。さらに視点、観点を交えて多様にチェックする重要性も指摘しました。

※フルプルーフ構造とは・・・

誤った操作をしても危険に晒されることがないよう、設計の段階で安全対策を施した構造となっていること

(例) 酸素と空気の差込口の形状が異なる



栄養課だより

養生訓

管理栄養士 斉藤恵子

江戸時代、現在の福岡県である、筑前国に生まれた貝原益軒は、黒田藩医を勤めた儒学者です。平均寿命 35 ～ 40 歳代であった当時、84 歳で亡くなる前年に「養生訓」を記しました。

養生とは、自然治癒力を高め、病気を未然に防ぐために、生活習慣を整える・・・ということですが、葉に頼りすぎることなく、食生活を整えることが大事、と説いています。

食生活のみならず、運動、睡眠、欲の管理、心の状態を平静に保つ、趣味や生きがいを持つこととの大切さが記されています。儒学者であることから、年長者を敬う、感謝するというエッセンスも散りばめられており、平均寿命の倍以上生きた方の、含蓄ある言葉の数々は、現代にも通じる健康指南書として、広く読まれています。

“ 老いてからは、一日を十日ぐらいに思つて毎日を楽しまないといけない。自分が不幸でも福でなくても、世の中とはこういうものだ」と割り切り、憂い悩んだりしてはいけない。常に毎日を楽しまないと、もつたないことである”
 “ 悩みを少なくして心を養う、欲を少なくして魂を養う、飲食を少なくして胃を養う、言葉を少なくして、気を養う” なんだか仙人になれそうですね。

ちなみに、「新世紀版 養生訓」(河出書房新社・濱陽高穂著)は、現代社会において、養生訓を如何に取り入れるか、解りやすく解説されております。

病院だより

- 8 月 19 日医療監査が実施されました。毎年恒例ですが保健所から監査員が派遣され、各部門の医療チェックを行っていきます。特に問題となる指摘はありませんでしたが、引き続き患者様の安心・安全なサービスを心がけて参ります。
- 3・4 階トイレ改修工事について先月もお伝えしましたトイレの改修工事ですが、9 月半ば過ぎまでは、工期がかかるということで、今しばらく騒音等でご迷惑をお掛け致しますが、ご協力のほどをお願い致します。敷地内は禁煙となっております。ご理解の程、よろしくお願い致します。

診療予定日(9月以降)

- ★池田迅先生
9 月 18 日(金)・19 日(土)
10 月 16 日(金)・17 日(土)
- ★佐久間博道先生
9 月 4 日(金)・10 日(木)
17 日(木)・25 日(金)
10 月 1 日(木)・9 日(金)
15 日(木)・23 日(金)
29 日(木)
- ※ 休診日のお知らせ
内科 9 月 7 日(月)
外科 9 月 19 日(土)

診療案内(9月)

診療科		月	火	水	木	金	土
内科 循環器科	午前	中澤※1	中澤	中澤	佐久間 ※4 (中澤)	佐久間 ※4 池田※5 (中澤)	中澤 池田※5
	午後						休診
外科 胃腸科 (整形・リハビリ科)	午前	熊倉 (群大)	大曾根 (群大)	休診	小野里 (群大)	笹口	(群大) ※6
	午後						休診
心療内科	午後	休診※2	休診	休診	休診	休診	休診

- ※1 9 月 7 日(月)の内科は休診となります。
- ※2 第 2 月曜日午後の診療になります
- ※3 火曜午前は訪問診療で不在 (外科による代診) となる場合がございます。
- ※4 第 2・3 木曜日と第 1・4 金曜日は佐久間 Dr の診療(午前)となります。
- ※5 第 3 金曜・第 4 土曜日の診療となります。
- ※6 第 1・2・4 土曜日の診療となります。
- ◆ かかりつけ患者様の急病時はいつでも対応します。
- ◆ 外科休診日でも軽度のケガ等はお相談ください。
- ◆ 9 月休日当番医は 13 日(外科)・21 日(内科)・27 日(外科)となります。

外来受付時間：午前 8 時 45 分 から 12 時 00 分まで
 / 午後 13 時 00 分 から 17 時 00 分まで

休診日：土曜日午後、および日曜・祝祭日(当番医は救急対応)

- ※ 佐久間 Dr の内科診療日(午前)は 4 日・10 日・17 日・25 日となります。
- ※ 心療内科の診療は 14 (月) 午後となります。
- ※ 池田 Dr の内科診療は 18 日(金)・19 日(土)となります。
- ※ 土曜(午前)の外科診療日は 5 日・12 日・26 日となります。
- ※ 最新の診療案内は当院 HP をご参照ください。

発行：吾妻さくら病院 広報委員会

吾妻郡中之条町伊勢町 782-1
 TEL: 0279-75-3011
 FAX: 0279-75-3299
 URL: <http://www.a-sakurahosp.com>